



# 萩の江だより

第272号

編集発行責任者  
 社会福祉法人 方光会  
 萩の江  
 障がい者支援施設  
 施設長 川村 護

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15  
 電話 (0197) 71-7066  
<http://houkoukai.jp/index.html>

主な内容

北萩寮通信	2
萩の江通信	4
和賀の園通信	6
愛の泉通信	8
感謝祭通信	10
トピックス	12

保護者会交流会

北萩寮 9月21日

## 楽しかったね! 親子でうどん作り体験

### 万華鏡

「わがわがの道」

最近、ある福祉事業所で懐かしい人に会う機会がありました。その人は通所の事業所から一般就労し、数

年頑張つて働いた方でした。いろいろな事情があり退職し、暫く家で過ごしていましたが、最近その事業所に通うようになっていました。これから時間をかけて、次の自分の道に進んで行って欲しいです。

障がいのある方達も当然人生の所々で、立ち止まったりちよつと戻ったり、そしてまた進んだり、その時々自分の進む道を考えたり、選んだりしていきます。

現在グループホームでも、次に進む道を模索している方達があります。今は立ち止まって、振り返りながら前に進むこととしています。

障がいがあることで、選ぶ道が少なかったり、情報が入りづらかったりすることも確かにありますが、時には障がいの特性が、道を切り開く武器にもなります。関係機関の連携支援も受けながら、それぞれ次の道に進んで欲しいです。

(沢口)

# 保護者会交流会 ～親子でうどん生地作り体験～

9月21日、今年の保護者会交流会は、北萩寮食堂にて、うどん作り体験を行いました。今回は、保護者の高橋周一さんのご指導の下、うどんの生地から作りしました。まず、材料を混ぜ合わせて生地をこねていく作業です。

この時点で、うどんには結構な塩が使われていることを改めて感じ、食事の栄養を考える機会にもなりました。手でこねたり、新聞紙を敷いて足で踏んだり、ワイワイと賑やかな雰囲気にもなっていました。こねて丸くした生地を寝かせた後は、薄く平らに伸ばしていきます。更に伸ばした生地を、高橋さんに準備していただいた、本格的な麺切り包丁や便利な製麺機でうどんの形状にしていきました。最後は、個性豊かな太さや長さになったうどんたちを茹で、お母さん方に味付けしていただいたつゆに入れ完成！手作りでもしつかりとコシのある、そして何よりバラエティに富んだ形のうどんが混ざり合い、今日の交流会を物語っていました。

(千明)



茹でたら出来上がり！  
おいしいね♪



伸ばした生地を切っていきます



ねかせた生地を伸ばしていきます

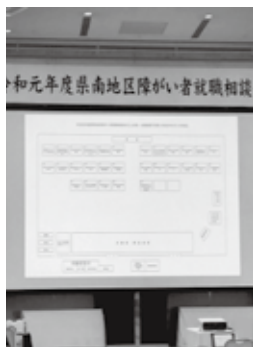


生地をこねこねまとめていきます



本日の先生

クッキングスタート



9月6日ホテルシティプラザ北上、9月19日グランシエル花巻を会場に、県南地区障がい者就職相談会が開催され、一般就労を目標としている8名の利用者が、参加してきました。

会場では、様々な職種の企業が出向いており、皆さん終始緊張した面持ちでしたが、企業側からの質問へしっかりとした受け答えをし、また、自ら質問をすることもできていました。

今回の相談会を経て、就職への意欲がより高まったように感じられました。

(雅紀)

## 就職相談会 in北上・花巻



たかはし めぐみ  
高橋 愛さん



まくち こうこ  
菊池 紅子さん



おばら つとむ  
小原 耕さん

新職員

新利用者

7月から事務員として勤務されている菊池紅子さんと、10月から菓子製造職員として勤務されている高橋愛さんです。よろしくお願ひします。

(千明)



facebook **ベーカリーショップ**  
更新中!



**「ikoi」**

営業日 / 月～金曜日  
(定休日あり)  
時間 / 10:00～15:00  
※ハロウィンイベント  
～10/31まで

「いいね」お願いします!

ベーカリーショップ「ikoi」では、今年もハロウィンイベントを開催してまいります。期間は10月17日～31日まで、500円以上のお買い上げごとに、くじ引きが1回できます！中身は割引券や引き換え券が当たる他、ハズレでもお菓子をプレゼント☆



ハロウィン仕様の店内です!

自主生産物の今!  
ベーカリーショップ「ikoi」

更に、29日～31日は、北萩寮の商品が10%オフになります！この機会をお見逃しなく、是非皆様のご来店をお待ちしています。また、秋限定商品も続々と登場中です。秋の味覚を感じに是非、ベーカリーショップへお気軽にお越し下さい。  
(千明)

**新商品**



**秋限定**



## 野外いものこ会



あったまる～



10月16日、和賀川ふれあい広場にて、秋の恒例行事野外いものこ会が行われました。当日は、気持ちの良い秋晴れで、空気は若干冷たく感じましたが、まさしく外でいもの汁をいただくのにはぴったりのお天気でした。



いものこ会日和



デザートプリン♡



食欲の秋ですね

おかわりする方も続々、おいしいもの子汁が、心も体もあたたためてくれました。食べ終わった後は、散歩や軽運動をする人、のんびり過ごす人と、各々の時間を過ごし、午後からの作業への英気を養っていました。  
(千明)



おいしいね♪



ほっこりスマイル



「車博士のsさん」

4月から北萩寮の一員となったsさん。入所から半年が経ち、同時に私が担当になって半年となりました。支援学校在籍時に実習を経験していたこともあり、スムーズに施設の生活に入ることができています。作業では、受注作業を中心に様々な作業に携わっています。時には納品や宅配、販売等にも行くことがあり、本人も楽しみにしている様子が目受けられます。日々の生活でも、昼休みに他利用者とキャッチボールや談笑をして、楽しく過ごしているようです。そんなsさんは、東が太鼓で、納品や宅配の道中、すれ違った車や止まっている車のメーカーや車種を、ほぼ完璧に覚えていることができます。そんな素晴らしい才能の持ち主sさん。まだ担当となつてわずか半年ですが、sさんの喜びに繋がる支援が出来るよう、引き続き精進していきます。  
(小山)

## スポーツの秋！ ふれあいスポーツ大会



10月19日（土）に第26回北上市ふれあいスポーツ大会が北上総合体育館大アリーナにて開催されました。綱引きやボール送り、徒競走などで汗をかいた後は豚汁やおにぎりが振る舞われ、疲れた身体に染み入る美味しさでした。

（幅）



いい勝負!!



ちゃんと体操しましょう



よいしょー!



浴衣、暑いけど似合ってる?



胸に消えていった、<sup>うさ</sup>内なる花火...

## 夏祭り盆踊り



盆踊りで暑さをふき飛ばせ!



踊り疲れた祭りの後。「これでお盆も終りかな?」

8月23日萩の江にて夏祭りが行なわれました。当日はあいにくの天気でしたが、利用者の皆さんはステージショーや盆踊り、ゲームコーナー等を通して大いに夏祭りを楽しんでいました。

（知世）



堀の内ファミリーの皆様、有難うございました

## 職員紹介



看護職員  
おばらともえ  
小原 友枝さん



支援補助  
いとうわかこ  
伊藤 和香子さん

よろしく

おねがいます!!

## 退職者

長年、支援補助をしてくださいました小原恵美子さんが急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。

生活介護職員の金田貴志さんが都合により退職されました。

（幅）



## みんなで散髪楽しいね!



かわいくしてね



前髪ながめで



表彰状



集合写真

9月9日「理容ボランティア」が行われました。今年、理容組合の方々はその功績が認められ、受賞されたそうです。萩の江でのボランティア活動は今回で11度目。利用者は理容師の方々と交流できるこの日を楽しみにしています。この日は台風が接近してあいにくの天気でしたが、散髪後は髪も気分もスッキリしています。

(崇史)

## 食欲の秋到来!

### 北上国見ライオンズクラブ焼肉会

10月15日(火)北上国見ライオンズクラブの皆様が来設され、バーベキューをご馳走してくださいました。焼肉、焼きそば、豚汁、おにぎりなど、お腹いっぱい食べた後には歌あり、踊りありの楽しい時間を過ごしました。秋の冷たい空気の中、朝早くから準備に来て利用者のお腹と心を満たしていたいただき、本当にありがとうございました。

(幅)



お腹いっぱい!みんな集合!



## いつもでもお元気で!



ちょっと緊張...

9月15日に藤根地区交流センターにて敬老会が開催され、オープニングセレモニーとして幸の会の踊りのメンバー4名が、参加されている皆様の前で踊りを披露して来ました。曲目は振付を完璧にマスターしている「ふるさと太鼓」と、おめでたい日にぴったりの「南部餅つき唄」の2曲にしました。いつもより濃いめにお化粧をし、振り付けの確認を行い、いよいよ本番です。少し緊張気味でしたが、精一杯踊り切る事が出来ました。踊り終えた後は、一人ひとりに感謝の気持ちを込めながらお菓子を手渡しして来ました。温かな拍手を最後までありがとうございました。

(山口)

## ミニダンス 通所部です!

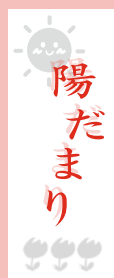
### リフレッシュ教室

9月3日に、「ふれあいランド岩手」から講師を迎え、藤根体育館にて通所部リフレッシュ教室が行われました。準備体操、曲にあわせ行進、バランスボールでバウンドキャッチボールをしました。

昨年の教室でのリクエストが「サッカー」でした。初めに4チームに分かれパス練習、その後蹴った回数を数え、車イスの方は手にスティックキーを持ちボールを押しながら競技に参加しました。

最後に、2チームに分かれ「サッカーリレー」を行いました。大きな声で応援をし、みんなで協力をし、楽しく体を動かす事が出来た1日でした。

(真貴子)



私が萩の江に勤めてから早いもので、もう1年半が過ぎました。利用者一人ひとりのミニミニセッションの取り方や、意思疎通が難しい方など、利用者によって異なります。また、自分の意思を話せない人や、時間をかけないとなかなか言葉が出てこない人もいます。今、担当しているYさんは、会話をすることは困難です。そのため最初Yさんとのミニミニセッションをどのように取ればよいかが、悩みました。でも何度か話しているうちに、表情で会話している事に気が付きました。職員が話し掛けるとうなずいてくれました。しかし、Yさんにはどう支援していけばよいのか、毎日が勉強です。Yさんに寄り添い楽しい毎日に出来るよう支援したいと思います。

(美月)

## 就職目指して！ スキルアップセミナー



ぼくの得意なことは・・・



元気にはっきりと自己紹介

この9月3日の午後、北上市総合福祉センターにて、北上市自立支援協議会就労支援部会が主催するスキルアップセミナーが開催され、和賀の園からは菅原祐伸さんが参加しました。まず開会の挨拶とこのセミナー全体の流れの説明がありました。次はいよいよグループワークとその発表です。事前に自分のよいところ、得意なこととそうでないところを自己評価表に記入して臨みます。6名1組のグループをつくりそのなかでお互いを評価してまとめ、各グループが発表する、というものでした。そのあとは、サポートセンターさくら所長那須秀

逸さんの「自分を知って企業へどのように自己アピールしていくか」と題した講義を拝聴して終了となりました。以下に、菅原祐伸さんの感想を紹介いたします。「とにかく緊張しましたが、よく知らない人から自分の評価をしてもらうという体験はあまりないので、そのあとの日常の作業を新たな気持ちで行うことができました。背広やネクタイを用意して、それを着て出掛けるというのもこういう機会がないとできないことで、次の就職相談会へのいい心構えができました。」

(英樹)

## いきいきヨツポ★ ゆめいちば



いらっしやいませ



ゆめいちばへどうぞ！

も、皆で協力し合いながらチラシ配りや接客、商品の補充や会計を一生懸命頑張りました。利用者は高校生と楽しく交流を持ちながら参加することが出来ました。

(真樹)

9月19、20日、さくら野百貨店南広場で販売会が行われました。市内の高校生が各施設の商品を利用者と職員と一緒に販売しましたが、当日は風がとんでも強く、歩く人もまばらでした。そんな中でも、皆で協力し合いながらチラシ配りや接客、商品の補充や会計を一生懸命頑張りました。利用者は高校生と楽しく交流を持ちながら参加することが出来ました。



よろしくお願ひします

去る7月31日に、黒沢尻北小学校6年生の中村瑠希さんが、夏休みの自由研究として和賀の園で職場体験をしました。

学校で障がいを持った方々にどのようについたらよいか自分で体験してみても、それらを広め、みんなが支援する学校にしていきたいとの思いからです。

当日はまず朝の迎えから職員と同行し、その後は利用者と共に作業をして過ごしました。昼食も食事介助の様子を見学しながら、利用者と同じメニューを食べました。利用者や職員にインタビューもしています。

瑠希さんはこの日感じたこととして、利用者がケガ



おいしいですか？

自由研究の成果として、障がいを持った方々の大変さ、それでも元気に明るく一生懸命頑張っていることを送っていることと、どう接するか数多くのヒントを伝えていきたいとのことでした。

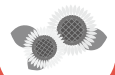
夏休み明け、この研究は学校の壁に掲示というかたちで発表され、児童はもとより教職員や学校を訪れた父兄の間でも大きな反響を呼んでいると聞いています。

(英樹)



ある夏休みの1日

職場体験





## クリーンセンター 草取り

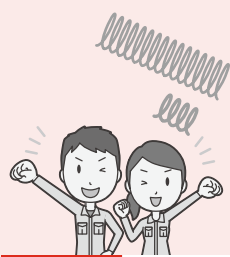
施設外就労の  
中の一つとして、  
クリーンセン  
ターの草取りを  
しております。  
草刈機で刈  
れない所を鎌で  
刈ったり、頑固  
な草と力比べを  
して、しりもち  
をつきながらも  
頑張っています。  
(真樹)



手を切らないように…



なかなか抜けないぞ



## 作業 紹介



## 東北日発(株) 親子ばね

東北日発(株)様  
より受注する親  
子ばねの作業  
がこの8月から  
本格的に始まり  
ました。  
大きなばねの  
中に小さなばね  
を差し込むもの  
です。  
2人1組で短  
時間集中で行い  
ます。  
(英樹)



呼吸を合わせて



2人1組

## 避難訓練

8月29日、菓子工房からの  
出火を想定して避難訓練が行  
われました。

訓練の為に非常ベルを鳴ら  
し、生活介護の利用者は正面玄  
関から、B型の利用者は作業  
場の風除室から出て正面玄関前  
の駐車場まで避難しました。人  
数確認までの時間は約2分と  
押したり転んだりせずにスムー  
ズに動いていました。

今後万が一に備え、真剣  
に訓練に臨みたいと思います。  
(真樹)

## 新職員紹介

7月よりひだまり食堂に、  
及川美希さんが勤務されて  
おります。

利用者とのチームワーク  
も良くテキパキと仕事をこ  
なして頑張っています。が、  
ひだまり食堂の味はまだま  
だ勉強中のごことです。  
どうぞよろしく願いま  
す。  
(真樹)



おいかわ みき  
及川 未希さん

よろしく  
お願いします

## 退所者

7月末で佐藤健太郎さん  
が退所されました。

さなぶり会では、皆と一  
緒にステージに上がり歌や  
踊りを楽しみました。  
今までありがとうございました。  
(真樹)



## 『門番?』

「おはようございます。」  
出勤すると皆に元気いっば  
い挨拶するのは利用者sさ  
ん。そんなsさんは職員が  
出掛けるところに出掛け  
か間違えなく教えてくれま  
す。sさんはいつも玄関の  
見える位置で作業していま  
す。そこでsさんは出入り  
する人を注意深く見ていま  
す。「一緒に行く利用者、持っ  
ていく物、乗っていく車な  
どによって職員がどこに出  
掛けたのが分かるのです。  
鋭い観察力です。もちろん  
出掛けた人だけではなく、  
訪れた人、帰ってきた人に  
「お帰りのさい。」などと  
元気に挨拶します。元気いっ  
ばいの挨拶には私が元気付  
けられます。これからも元  
気いっばいの挨拶と鋭い観  
察力を見せてね、sさん。  
(小笠原)

# 三沢基地航空祭 2019

9月8日に青森県の三沢基地で行われた「三沢基地航空祭」に3名の方達と行ってきました。当日は晴天で飛行ショーには文句なしの天気でしたが、人の多さに驚きました。(今年の来場者数は約9万5千人)入場前に米軍による荷物検査で少し戸惑う方もいましたが、とても親切に接して下さり、その姿が印象に残っています。基地に入ると凄まじいエンジン音が聞こえてきて、皆のテンションは一気に上昇!米軍や自衛隊の飛行ショーを色々と観ま



よく見れば空に♡マーク



やってきました 三沢基地



ましたが、やはりブルーインパルスがすごく、何度も宙返りをしたり、近距離で編隊飛行をする姿は感動でした。入居者も拍手をする人、持参したビデオカメラで撮影する人、じっと飛行機を見続ける人と3者3様で楽しんでいました。ショー終了後、皆からは「ブルーインパルスが良かった」「初めて見たけどかっこよかった」「こんなに楽しいとは思わなかった」との言葉が聞かれ、良い思い出になりました。

(巧)



よし あっちの機体も見に行くぞ



ライトに照らされて輝いています



「かっこいいな〜」皆釘付け



1粒ずつ ゆっくり味わって



今年も一緒に来られたね!

9月15日、昨年に続き花巻市大迫町の藤原ぶどう園(早池峰観光ぶどう園)に、入居者8名、職員2名で行ってきました。今年は3連休にワイン祭が重なり、大勢の人達で賑わっていました。「去年よりいっぱい食べるぞ。どれがいいかな?」と一心不乱にぶどうを頬張っている昨年参加者。ハサミで切るの



お土産こんなに頂きました!

が楽しかったのか、他の人の分までチョコキンチョコキン。「取りすぎた!食べ切れるかな」と心配する初参加者など様々でしたが、甘いキャンベルやナイアガラを1時間かけて堪能。「お腹いっぱい!」まだ食べたかったなあ」との声がありました。帰りには今年も藤原ぶどう園の社長様よりたくさんのぶどうをお土産に頂き、それぞれのGHに持ち帰りました。その日の夕食後、各GHでは皆で頂いたぶどうを食べながら、お土産話で盛り上がったそとです。

(片方)

ぶどう狩り

天高く 満腹・満足・不満足?!



## お墓参り



暑さ厳しい中、今年のお盆も御先祖様の供養に行つて参りました。

小笠原郁男さんと菅野富士夫さんは市内のお寺へ。千田正年さんは遠野の共同墓地への墓参りとなりました。なかなか小まめにお参



心を込めて 念入りに

## GH退居者

佐々木 茂 さん

25年4月のもみじ寮開所と同時に萩の江からGHに移りましたが、8月から念願叶って出身地・花巻のGHで生活することになりました。

## GH入居者

7月に女性1名がGHしらゆりに、9月に男性1名がGHもみじ寮に入居しました。

りができないため、軍手をつけて草取りや墓石を丁寧に磨いた後、供花を手向け、線香をあげてお祈りしました。本人達の他に休日の方も墓参りに快く同行して頂き、一緒に線香をあげてもらいました。線香の煙と共に天国へお祈りの気持ちも届いたと思います。

また来年…合掌。

(柏葉)



お線香をあげてお祈り

## 新世話人紹介

井上 富士子 さん

井上富士子さんGHひばりの世話人として7月から勤務されています。

(あゆみ)



## 地域活動支援センター

いきいき

# 萩の里

わくわく

## 手話教室



パブリ～カ～♪

9月1日、北上市福祉課障がい福祉係の小田嶋夕美さんが来設され、手話を教えて頂きました。初めにみんなの手話を使った自己紹介をしました。名字毎に色々な表現があり、楽しんで自分の名前の手話を憶えることができました。その後、

こちらからリクエストした「パブリカ」の手話を教わりました。踊りを練習していたこともあり、皆さん楽しみながらも一生懸命手話を学んでいました。

(菅原)

## 秋野菜カレー

萩の里では毎月クッキングを行なっています。9月22日には、調理実習として秋野菜カレーとサラダをつくりました。各利用者で作業を分担し、協力して調理を行なうことができました。完成した秋野菜カレーは、具材の南瓜やさつま芋が溶け込みとても美味しかったです。

(菅原)



絶品でした

## 陽だまり

「清風故人」



少し涼しくなり秋めいてきた9月16日、愛の泉を利用し日中は北萩寮へ通っている入居者達と、かねてから話題にしていただお墓参りに入居者7名、職員2名で出かけました。

当日は小雨が降る生憎の天候ではありましたが、故小菅施設長を始め3名の利用者が眠る場所へ、久しぶりに保護者の方々へ連絡を取ると、場所が分かりづらいからと配慮して下さり、お墓の場所まで連れて行ってもらいました。

保護者の方々の変わらぬ笑顔や声に懐かしさを感じながらも、お墓を前に故人を思い出すと、切なく感慨深い感情が込み上げてきました。入居者もそれぞれに想いを馳せるところがあり、仲の良かった利用者の墓前に手を合わせながら、最後まで1人で何かを話しかけている様子も見えました。今後故人を思い偲び、日々の支援に向き合いたいと思います。

(関山)

# 萩の江 北萩寮 和賀の園

地域と共に～ 令和元年10月6日(日)

## 北萩寮

今年の北萩寮は、自慢の商品を多数取り揃え販売を行いました。

まずは、恒例のきたかみ納豆限定価格にて販売！ホットの更木桑茶も好評でした。そして、目玉といっても過言ではない、感謝祭当日に焼き上げたパンは、販売早々から沢山のお客様にお買い上げいただき、ほぼ完売となりました。更に、感謝祭は初お披露目となりました、アイロンビーズで作った、ヘアゴムやキーホルダー等の雑貨の販売も行いました。また、お馴染みの焼



折り紙のクローバーがいいね！ お買い上げありがとうございます



パプリ～カ♪



いちごのわたあめ！



風船ゲット！



鋭くねらって…

き鳥は、お昼を過ぎた頃には完売！保護者会の手作りひつつみ汁も次いで完売！品揃え豊富なバザーも、終わる頃には品薄となりました。  
今年も、久しぶりの雨模様の幕開けとなりましたが、徐々に回復し、お昼の時間帯には、汗ばむ陽気となり、晴れの感謝祭を終えることができました。  
(千明)

## 和賀の園

今年の感謝祭は、前日までの雨で外での開催が危ぶまれましたが、皆の願いのお陰でとても気持ちのいい秋晴れでの開催となりました。

和賀の園では、かりんとう等の自主生産物、そばやから揚げの他、ソフトアイスクリームや餅やがんづき、ポランティアの皆様の手芸作品の販売を行いました。

ステージ発表のソーラン節では、初めて踊る利用者もいましたが、皆で息の合った踊りを披露し、沢山の拍手を頂きました。

感謝祭にご協力下さった皆様、お忙しい中ありがとうございました。

(真樹)



利用者の作品展示



おいしい～♡



何ができるかな？



決めポーズで「ヤーッ！」



# 第44回 感謝祭

～ 地域の心、



踊りメンバーwithフラフープ



親子3人楽しい時間



つつい踊りたくなります

10月6日萩の江にて感謝祭が開催されました。前日から続いた曇り空も昼前には回復し、来賓者やステージ発表の方々、そして利用者の熱気が見事に晴天を呼んだのでした。令和最初の感謝祭も盛況のうちに閉幕しました。今年も無事にこの日を迎え楽しめた事に感謝しつつ、来年もお会いできる事を利用者、職員ともに心から願っております。

(克也)



フィナーレの餅まき



第28回北上・西和賀地区  
ふれあい運動会

9月7日(土) 藤根地区 多目的催事場にて、第28回北上・西和賀地区ふれあい運動会が開催され、5つの施設の利用者・関係者を含め約300人という多数の参加となりました。当日の天気は曇り空でしたが、会場は競技に出場する選手達の汗と熱気でとても蒸し暑く感じられました。開会式では北上市の高橋市長から激励のお言葉を頂き、準備体操で体をほぐし競技開始となりました。徒競走から始まり、大玉転がし、お掃除上手など、選手達は真剣な表情で競技に挑んでいました。お昼休憩ではお弁当と美味しい豚汁を頂き、幸いの方と一緒に踊りを楽しみました。午後一番の盛り上がりとなった紅白対抗リレーはとても白熱した戦いとなり、応援する声にも力が入っていました。今年の優勝は赤組でしたが、両チームとも満足気な表情でした。

(真樹)



慎重に…



それ！引っ張れ！



目指せ！1位！

今年は  
晴れました！

第29回 北上市 障がい者福祉展



まだかなー



はい、どうぞー



おいしいよ～！

販売



賛助出演していただいた  
黒沢尻北小学校の合唱

活動紹介

ステージ発表



納豆買ってネ！



レッツ！ダンス！！

殊更厳しかったように思う今年の夏。さすがにエアコンを設置すべきかと真剣に考えつつ、結局購入したのはちよつと高性能な扇風機…。そんな折、なぜ今年からリビングのテレビ裏を定位置にした我が家の老猫。風通し最悪、しかも家電の熱がこもるその場所での夏を過ごし切った彼女は、多分うちの誰よりも元気です。

編集後記

(おたけ)

ここ数年、雨天開催となっていました。今年も福祉展は晴れ、屋内外と賑わいを見せていました。今年も、黒沢尻北小学校の合唱に賛助出演していただき、圧巻の歌声に会場内の皆さんの目と耳は、ステージに釘付けでした。また、市内の各施設・団体の自慢の販売物、多彩なステージ発表や展示を通して、今年のテーマにある、「障がいのある人もない人も楽しもう」という福祉展が実現されていたように感じられました。来年は第30回を迎える福祉展。どんな催しとなるか楽しみですね！

(千明)